

学校長先生
ご担当先生

令和4年度版高等学校国語教科書
『精選 言語文化』（言文703）
訂正のお知らせ

令和4年度版高等学校国語教科書『精選 言語文化』に訂正がございます。
先生方や生徒の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。
令和5年度より、以下を訂正した教科書を供給いたします。
ご指導の際には、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

訂正箇所		誤	正
ページ	行		
10	4	<small>いわ</small> 石ばしる	<small>いは</small> 石ばしる
11	7	<small>しゅうし</small> <small>しへん</small> <small>だんちやう</small> 秋思の詩篇独り断腸	<small>しゅうし</small> <small>しへん</small> <small>だんちやう</small> 秋思の詩篇独り断腸
11	8	<small>おんし</small> <small>ぎよゐ</small> <small>ここ</small> 恩賜の御衣は今此に在り	<small>おんし</small> <small>ぎよゐ</small> <small>ここ</small> 恩賜の御衣は今此に在り
12	6	<small>にようご</small> <small>かうゐ</small> 女御、更衣	<small>にようご</small> <small>かうゐ</small> 女御、更衣
12	6	<small>さぶら</small> <u> </u> あまた候ひ給ひける中に、	<small>さぶら</small> <u>たま</u> あまた候ひ給ひける中に、
80	1	<small>しゆんゑん</small> <small>たうり</small> 春苑の <u>桃季</u> の花を	<small>しゆんゑん</small> <small>たうり</small> 春苑の <u>桃李</u> の花を
100	1	<small>しげどう</small> <u>滋籐</u> の弓持つて、	<small>しげどう</small> <u>滋籐</u> の弓持つて、
140	下段 16	「か」「 <u>かや</u> 」「かな」と読み、	「か」「 <u>や</u> 」「かな」と読み、

178	下段 11	「送 ^ル 三元 ^ニ 使 ^ニ 安西 ^ニ 」	「送 ^ル 三元 ^ニ 使 ^ニ 安西 ^ニ 」
179	上段 9	搔 ^{カケ} 更 ^{バニ} 短 ^{カク}	搔 ^{カケ} 更 ^{バニ} 短 ^{カク}
191	6	不 ^ル 知 ^ラ 馬 ^ヲ 也 ^カ	不 ^ル 知 ^ラ 馬 ^ヲ 也 ^カ
198	7	衆 ^① 星 ^④ 共 ^{スル} 之 ^ガ	衆 ^① 星 ^④ 共 ^{スル} 之 ^ガ
267	下段 3	①区切れとリズム	①句切れとリズム
269	下段 7	『古今集』は <u>つまらぬ</u> 集に	『古今集』は <u>くだらぬ</u> 集に
274	5	戦争が廊下の奥 <u>で</u> 立つてゐた	戦争が廊下の奥 <u>に</u> 立つてゐた
278	上段 7	押しも <u>押されぬ</u>	押しも <u>押されもせぬ</u>
278	上段 9	名月をと <u>つ</u> てくれろと泣く子かな	名月をと <u>つ</u> てくれろと泣く子かな
319	脚段 語句	おの <u>ず</u>	おの <u>ずと</u>
324	上段	The moon crossing <u>to west.</u>	The moon crossing <u>to the west.</u>
325	上段 2	いはばし <u>岩</u> 走る 垂水の上の さわらびの	いはばし <u>石</u> 走る 垂水の上の さわらびの

325	下段 15~16	『英詩訳百人一首香り <u>た</u> つやまところ』	『英詩訳・百人一首香り <u>立</u> つやまところ』
345	中段 3	弟子 執 ^カ 為 ^ス 好 ^ム 学 ^ヲ	弟子 執 ^カ 為 ^ス 好 ^ム 学 ^ヲ
348	中段 17	【がへ <u>ん</u> ズ】 承知する・許可する	【がへ <u>ん</u> ズ】 承知する・許可する

株式会社三省堂